



ふるさと笠松の「ちょっといい話」第102号



リバーサイドカーニバルで、缶バッチを作りました。

10月18日の日曜日、素晴らしい秋空の下で、第24回リバーサイドカーニバル2015が盛大に開催されました。「道徳のまち笠松」もブースを1つ貸していただき、カーニバルに参加いたしました。400人を超えるお子さんや保護者の方々などが出店に足を運んで下さり、出店は大成功でした。

出店では道徳のまち笠松の推進会議の方々を中心に、主に2つの活動を行いました。1つ目は子どもたちが自分で図柄を選んで、自分好みの道徳のまちの缶バッチを作る活動です。2つ目は道徳のまちのアンケートに答えていただく活動です。答えてくださった方には、秋植えの球根やフウセンカズラのかわいらしい種を差し上げました。(裏面を参照のこと)

缶バッチを1つ作った子が「もう1つ作ってもいいですか？お姉さんにあげたいから。」とか、「お友達の分も作っていいですか？」などと、思いやりの心で質問する子がいて、うれしくなりました。

また、去り際に「ありがとうございました。」と親子であいさつをしてくれる姿に接すると、「よし、来年も頑張るぞ。」という気持ちになりました。来年も参加してくださいね。



道徳のまちのブースには大勢の人が来て下さいました。ありがとうございました。
(笠松みなと公園にて)



↑ どのシールにしようかな？まよっちゃうな。



↑ お母さん、ぼくも缶バッチを作りたい！



↑ お母さん、どのシールがいいかな？



↑ アンケートに答えて下さっている皆さん。